

# Nakahara Chūya 120th Anniversary

ロゴマークをつかって  
生誕 120 年を盛り上げよう！



中原中也

生誕120年

NAKAHARA

CHŪYA

120th Anniversary

2027 年 4 月 29 日、  
山口市湯田温泉出身の詩人・中原中也が  
生誕 120 年を迎えます。

この記念すべき節目の年にあたり、中原中也の詩業や生涯をより多くの方に知っていただくための PR 用のアイテムとして、「中原中也生誕 120 年」のロゴマークを制作しました。

記念ロゴマークは、**中原中也に関連するイベント・催しを実施する方は、どなたでもご使用いただくことができます。**全国各地で一緒に生誕 120 年を盛り上げていただければ幸いです。

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| 申請期間   | 2026（令和8）年9月1日～2028（令和10）年2月29日 |
| 事業対象期間 | 2027（令和9）年2月1日～2028（令和10）年3月31日 |

## ロゴマークの使用について

ロゴマークを使用する場合、**事前の申請が必要です。**

詳細は、中原中也記念館ウェブサイトをご確認ください。

<https://chuyakan.jp/news/120thlogo/>

※基本的に個人・団体・事業者、営利・非営利を問いませんが、条件により申請が受理できない場合があります。



## 中原中也 (1907-1937)

山口県山口市湯田温泉生まれ。「汚れつちまつた悲しみに……」「サーカス」などの作品で知られる抒情詩人。詩集に『山羊の歌』『在りし日の歌』がある。15歳で京都、18歳で東京に転じ、小林秀雄、大岡昇平らと文学を通じて交友を重ねた。ふるさと山口への帰郷を願いながら、30年という短い生涯を鎌倉で閉じた。中也の没後約60年の時を経て、生家跡に開館した中原中也記念館では、年数回の展示替えを行い、何度訪れても新鮮な中也の世界に触れることができる。